



入学・進級おめでとうございます！！いよいよ新生活がスタートしました。図書館では今年度もいろいろな本を用意して、みなさんを待っています。読書に、調べ物に、時には心の癒やしに図書館を利用してくださいね。

図書館利用について

【場 所】 特別棟3階中央
 【開館時間】 平日9:30～16:45
 【貸出冊数】 3冊まで
 【貸出期間】 2週間
 【蔵 書】 2万1千冊以上
 ・新聞3紙(南日本新聞,朝日新聞,毎日新聞)
 ・雑誌2誌(ダ・ヴィンチ,オレンジページ)

【本を探すには】

① 図書館の本は、「請求記号」で探します。(分類番号の1文字目に注目！小説が読みたい場合は9です。)



② 本は図書館後方入口から時計回りに日本分類十進法(NDC)に沿って、0から9類の順にならんでいます。基本的に本棚の左から右,上から下に並んでいます。

③別置として「文庫」「新書」の棚や,進路や郷土に関するコーナーもあります。

※本のお探し物やどんな本を読もうか迷ったときなど,気軽に声を掛けてくださいね♪

借りるときは,カウンターで「貸出をお願いします。」と言い,学年・組・番号を教えてください。

返すときは,「返却をお願いします。」と言い,本のバーコードが見えるようにしてください。



朝読書のススメ



種子島中央高校では朝のSHR前に朝読書を実施しています。この朝読書運動は40年程前の千葉県の高校で始まり,瞬く間に全国に広がりました。ルールはとてもシンプル。たったの4つです。

1. みんなでやる(種子島中央高校生全員で！実はこれが一番大事)
2. 毎日やる(コツコツの力は偉大なのです)
3. 好きな本でよい(漫画と雑誌以外ならOK,自分の好きを探してみね)
4. ただ読むだけ(とりあえず読んでみましょう)

朝みんなで静かにスタートすることから,遅刻が減る,気分が落ち着く,さらに読解力が付くなど様々な効果があると言われています。そもそも読書とは,時間や空間を超えて知識や体験を与えてくれるものであり,また,自己を客観視する場を与え,自身の考えを深めてくれるものです。高校時代に朝読書に取り組むことがみなさんの人生をより豊かにしてくれることは間違いありません。

みなさん勉強に部活に忙しい毎日だとは思いますが,朝の10分だけでも「読書」という自分への知的な投資に取り組んでみませんか。



「でも,本を読むの苦手なんだよね…」という人もいるのでは？まずは短編集やショート・ショートと呼ばれる短い文章から始めてみてはいかがでしょうか。

特に,いろいろな作家がひとつのテーマで書いたアンソロジーは,お気に入りの作家を見つけるのにうってつけです。

ショート・ショートといえばやっぱり星新一だね。



原作本もあるよ♪

映像化作品の原作本もおすすめです。知っている映画やドラマの原作なら,演じた役者の顔や声を思い浮かべながら読み進められ,ストーリーも追やすいですよ。映像作品と原作との違いを味わうこともできて,読書も2倍楽しめます。

図書館には,映画「変な家」や「トラペジウム」,アニメ「薬屋のひとりごと」や「響け！ユーフォニアム」,ゲーム「殺戮の天使」など様々な原作本やノベライズ(小説化したもの)がありますよ。もし貸出中の時はカウンターで予約を入れてみてください。

